

会 議 録

会議名 (審議会等名)	令和元年度第3回東小金井駅北口まちづくり協議会		
事務局 (担当課)	小金井市都市整備部区画整理課		
開催日時	令和元年11月28日(木) 10時00分～11時00分		
開催場所	区画整理事務所2階		
出席者	委員	大沢昌玄・押田佳子・杉山薫・井上征志・金井清治・上條隆・小島義一・土橋光里・土屋晴彦・藤嶋建志・牧野まや・仙波勝彦	
	都市づくり公社	小松寛明・都築章子	
	事務局	若藤実・関根久史・菅野佳高・竹中正人・井垣研吾・大谷桂輔	
傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可	傍聴者数	2名
傍聴不可・一部不可 の場合は、その理由			
会議次第	1 開会 2 議題 (1) 交通広場等の樹種について 3 その他 4 閉会		
会議結果	・交通広場の樹種を決定した。 ・次回第4回協議会の開催年明けを予定		
提出資料	1 次第 2 交通広場図面(3枚) 3 第2回議事録		

審議経過

事務局 ただいまから、令和元年度第3回東小金井駅北口まちづくり協議会を開催いたします。

会議に先立ちまして各委員にお願いがございます。会議録作成のためボイスレコーダーへの録音をさせていただきたいと存じますので、ご理解のほどお願いいたします。

皆さんお揃いのご様子でございますので、始めさせていただきます。はじめに資料のご確認をさせていただきたいと思っております。

<配付資料の確認>

第2回議事録についてですが、先日委員の皆様にあを送付いたしまして内容をご確認いただきました。一部修正がありまして、5ページ目の11行目のイルミネーション設置について、「イルミネーションは市が設置するものではなく、許可を出す側」ということで文章表現をわかりやすく修正しております。この内容をもって、委員名は伏せまして、正式に議事録として残していきたいと思っております。よろしくようお願いいたします。

まちづくり協議会は傍聴可能な会となっております。今後傍聴の方から意見があった場合は本協議会でお預かりするという形をとらせていただきたいと思いますので、よろしくようお願いいたします。

それでは、本日協議会に先立ちまして、区画整理課長からご挨拶を申し上げます。

<課長挨拶>

事務局 それでは会長、お願いいたします。

会長 議題にありますように、本日は交通広場の樹種について決めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

本日、尾路委員と加藤委員、酒井委員より欠席のご連絡をいただいておりますのでご報告申し上げます。

それでは事務局より本日の議題の説明をお願いします。

<事務局説明>

会長 事務局の方から前回からの皆様の意見をまとめた説明がなされました。また本日前回からの意見を元に事務局より平面図、鳥瞰図、正面イメージ図の提示がありました。先程話がありましてとおり、本日は工事のスケジュール上、交通広場の樹種を決めていくということで、高木はコガネイウスベニザクラ、低木はツツジと武蔵野の小草という提案を頂いております。このことについて、皆様のご意見を頂戴したいと思います。

A委員 前回からのキーワードである唯一性・小金井らしさ・季節感、また維持管理の観点から考えても、コガネイウスベニザクラがいいのではないかと思います。低木のツツジについても花が咲かない時期もありますが、一年中緑があり、交通島なので人が入れないようにツツジを植えるのは安全性という点でもいいと思っております。また交通広場と公園と一体としてみるという考え方もあったと思っておりますが、その観点からも今回の鳥瞰図等を見て合っているのいいと思っております。

会長 ありがとうございます。

B委員 コガネイウスベニザクラについては、とてもいいと思っております。武蔵野の小草については事務局に聞きたいのですが、武蔵小金井駅前の植栽にある小草

は手入れもされず、ただ草ぼうぼう生えてだけの印象があるのですが、そういうものをイメージしているのでしょうか。もう少し手入れをするのか、それによって植える種類も検討した方がいいのではないのでしょうか。年に2回程度の手入れだと、外来種等も飛んできますし、武蔵野の下草となるのだろうかと感じています。

事務局 武蔵小金井駅については、高木はケヤキ、低木は武蔵野の雑木林というコンセプトで年2回の手入れをしております。

会長 維持管理については市の予算的には年2回ですが、本来最後に皆様にお話ししていこうと思っていたことなのですが、今回コガネイウスベニザクラ、また武蔵野の下草を選んだ思想、想いをホームページ上でもいいですどこかでお披露目、お伝えする必要があると思います。行政としての維持管理というのがありますが、例えば周りにある小学校や地元の方に、樹々を学んでいただくという観点で、少し維持管理のお手伝いをしてもらうこともできるかもしれません。維持管理については行政をしても限界があるかと思うので、思いを伝えたいと、地元の皆様の協力をいただくという方法もあるかと思っています。

C委員 サクラの木はいいと思いますが、枯れたり手入れが行き届かなくなったりするので、そんなに多くの種類を植えずにいいと思います。一般の方の協力というの、交通島なので安全面で問題があると思います。年に1~2回の清掃で手入れが出来ないのであれば、かえって汚らしくなるので種類は少ない方がいいと思います。

D委員 管理で言えばサツキ、ツツジで植え潰すという全てを覆ってしまうのが簡単ですが、全国何処にでもあるような駅前広場になってしまいます。やはり、先程から話に出ている唯一性や武蔵野らしさということになりますと、どこかに地のものが入るとらしさが出てきます。管理という観点からいうと元々自生種は冬場に年1回全て刈るという管理方法です。そうすると自動的に自生種が生えてくる、そういう管理しかなしいものです。武蔵小金井駅南口は国分寺崖線のハケをイメージしているものなので、その自生種があるのです。なので交通島で近づけないのは残念ですが、一見雑草だが植物、特に山野草に詳しい人は近づけば分かると思います。全面を下草にしてしまうと雑草のようになってしまいますが、所々にそういった自生種を配置することで説得力がでるのではないのでしょうか。小金井公園にあるツツジ広場をイメージして、ツツジの山の脇に玉川上水や野川に自生しているカンゾウ、クサボケ、フデリンドウ等少し入れる。一見雑草に見えてもこれは元々武蔵野に自生している植物だということをお子たちに説明できるのではないのでしょうか。管理だけの切り口だけで捉えなくてもいいかなとは思っています。

E委員 雑草に見えてしまうというのは、コンセプトが伝わっていないからではないのでしょうか。例えば小金井公園を再現したというコンセプトを看板、ホームページ、サイン等で伝える方法もあると思います。長年まちづくりをしてきた証拠があってもいいのではないのでしょうか。知らないをどうやって改善するかが課題ではないのでしょうか。

A委員 よく学校等でもサクラの木の下に植えた理由が記載されたメッセージボードがありますね。

E委員 そうですね。見頃は何月頃なので、是非見にきて下さいという誘導をした

り、近くで見れるわけではないのですが、よく見ればそういうものがあると分かるので、ちょっと見てみようかなという仕掛けが必要だと思います。

D委員 交通島にあるものの一部を公園にも配置すれば、自由に触れることもできますし、公園と交通島をリンクさせていくことで一体感という観点からもいいと思います

F委員 交通島だと人が入れない、直接見ることが出来ないなので、公園に同じものがあるといいと思います。

B委員 低木は玉川上水沿いにアジサイもあります。

D委員 アジサイは三宅島との友好都市の関係から植えてありますので、元々武蔵野にあったものではないです。

B委員 交通島の一部にだけ、友好として入れてもいいかもしれないですね。

D委員 アジサイは横に広がりがちなので、視認性という点からは問題があるかもしれないです。公園に入れるといいかもしれないです。

D委員 コガネイウスベニザクラに決まった場合に心配なのは、大きなものではないので、皆さんがイメージする大きさになるには暫く時間がかかります。その辺りを一般市民の方がどう感じるかという問題はあります。

会長 時々いきなり成木を持ってきてほしいという希望もありますが、東小金井は区画整理でこれから熟成していくまちです。まちと一緒に成長していくというコンセプト、木に対する想いを上手く伝えていくことが一番重要だと思います。

D委員 例えば成木の写真等を添える等すれば、イメージしやすく理解を深めてもらえるかもしれないです。

G委員 昨今の異常気象、例えば猛暑、巨大台風等もありますが、それは大丈夫なのではないでしょうか。

D委員 想像のつかない話なので、現時点でいいものを植えるしかないです。

B委員 武蔵小金井駅前のサクラは何年位たつのでしょうか。

事務局 10年程度です。

B委員 それなら大丈夫なのではないでしょうか。

E委員 東小金井駅は武蔵小金井駅と比較して、交通量が少ないので樹木が受ける負荷は少ないと思います。

F委員 独自性ということでコガネイウスベニザクラがいいと思います。メッセージボードや大きくなればこうなるというような説明書きが、交通広場というより公園の方であれば愛着がわくのではないのでしょうか。

E委員 言い方は悪いですが、手前が貧相だと、奥の公園がよく見通せますし、長い目で見るといいのかもしれないです。

会長 よろしければ、駅前広場の交通島の樹木について、高木はコガネイウスベニザクラ、低木はツツジ、下草はカンゾウ・クサボケ・フデリンドウ等武蔵野の自生する下草ということでよろしいのでしょうか。但し皆様から意見がありましたので、こういうものを植えたコンセプト、想いを示すものを費用もかかりますので掲示板とまではいかななくても、ホームページ、パンフレット等で示していただきたいと思います。本日は交通島だけですが、今後公園や街路樹を議論していきますので、これらを踏まえたコンセプトをアピールする資料の作成の検討を市の方でしていただきたいです。

F委員 下草のイメージがあまり湧かないのですが、花は咲くのでしょうか。

D委員 全て花は咲きます。あとデザインの話になりますが、ツツジを平らに植え潰すことが多いのですが、小金井公園のツツジは斜面になっていて起伏がある形になっています。交通島もそのようにある程度高低差をつけて、一番低くなった部分に下草を見せるようなデザイン、またツツジも多様な種類がありますので、混ぜて植えるというデザインもあります。

会長 よろしいでしょうか。それでは、本日の議題については終了させていただきます。事務局より何かありますでしょうか。

事務局 ありがとうございます。本日、交通広場の樹種について協議会の中で取りまとめていただきました。今後、内部で調整、準備を行いまして、2月頃に工事ができるよう進めてまいります。配置等の詳細については交通管理者との協議もありますので、こちらの方で調整させていただきたいと思っております。また樹木以外の時計塔も市民団体から寄贈の話がありますので、進めさせていただきたいと思っております。今後のまちづくり協議会につきましては、公園や都市計画道路の街路樹についてご協議いただければと思います。

次回第4回目の日程ですが、第2回の打ち合わせの際は、第4回は12月の開催というお話もありましたが、年明け以降2月～3月に開催できればと思います。交通広場は工事の関係もありましたので、月1回のペースで進めさせていただきましたが、街路樹や公園につきましては工事まで時間もありませんので、年度明けでもよろしいかと思っております。

A委員 あまり時間が空いてしまうと、皆さんのこの議論の記憶が薄れるのではないのでしょうか。年内は無理でも年度内がいいのではないのでしょうか。

事務局 では、2月の工事の前に一度お集まりいただき、工事等のご報告含めて開催させていただければと思います。

会長 2月のどこかの午前中で調整させていただきたいと思っております。

B委員 事務局に聞きたいのですが、コガネイウスベニザクラに商店街としてイルミネーションをする際に木に対する影響はあるのでしょうか。

D委員 植えて数年は木が細いので、ある程度成長してしっかりしてこないと難しいかもしれません。

B委員 前回電源の確保をお願いしたいと申し上げましたが、交通島各島に電源の確保はされているのでしょうか。

事務局 全部の交通島にありません。4つある交通島のうち、2つの交通島には街路灯があるので、そこから電源を取れると思います。

B委員 時計塔を設置予定の交通島にはないのですね。時計はどうするのですか。

事務局 武蔵小金井駅南口の時計塔のようにソーラー式の時計であれば、電源は必要ありません。

B委員 今のうちに通していただくと非常にありがたいです。検討して下さい。

会長 全ての交通島に電源を確保できるか検討していただくか、他の電源のある交通島から配線を回せるようにするか、何か検討していただければと思います。

H委員 時計の位置はこれで決定ですか。これで発表していいですか。

会長 時計塔の位置とか高さは視認性の問題等もありますので、ここに書いてあるようにイメージということですか。

B委員 時計塔の位置は、ここだと改札からは見えるが、サクラが大きくなった時は、サクラに隠れて公園側からは見えないのではないのでしょうか。隣の島の

方がいいのではないのでしょうか。

事務局 改札から出て見えるということで、この位置にしております。

会長 寄贈されるものなので、配置、高さは協議していただき利用していただく皆様に愛されるものにしていただきたいと思います。また手前にバスシェルターも設置されますし、せっかく寄贈いただくものなので、配置につきましては細かく調整していただければと思います。

他になにかございますでしょうか。

<各委員に確認>

ないようでしたら、次回は事務局と日程調整させていただき、本日の協議会を終了させていただきます。皆様、ありがとうございました。